

2019年度

甲南大学大学院

AO入学試験要項

(修士課程)

2019年度の募集は終了しました



甲南大学

修士課程

求める学生像

甲南大学大学院修士課程では、各専攻分野における基礎から応用までの幅広く高度な専門的知識・技能を修得し、各専攻分野における研究能力を有し、高度な専門性が求められる職業を担う能力と高度な倫理観を備え、各分野でリーダーシップをとれる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 各専攻分野における高度な専門的知識・技能を修得するため、大学または相当する教育機関において各専攻分野に関する幅広く基礎的な学力を身につけている。
- (2) 各専攻分野における研究能力を得るために、基礎から応用までの幅広く高度な専門的知識・技能を、主体性を持って意欲的に身につけることができる。
- (3) 各専攻分野において、高度な専門性が求められる職業を担い、高い倫理観を備え、各分野におけるリーダーとして、問題解決と社会の発展に貢献する意欲をもっている。

【社会科学研究科】

求める学生像

社会科学研究科では、経済・経営・税務分野における専門的知識・技能を修得し、高い倫理観を意識しながらそれらを総合的に活用し社会生活に貢献できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 広い視野に立った経済・経営・税務問題への興味と関心を持ち、大学または相当する教育機関においてそれらに関する専門的知識・技能を身につけている。
- (2) 社会で求められる倫理観を意識しながら、豊かな個性を活用して広く社会に貢献する意欲をもっている。
- (3) 各専攻分野において、高度な専門性が求められる職業を担い、高い倫理観を備え、各分野におけるリーダーとして、問題解決と社会の発展に貢献する意欲をもっている。

経営学専攻

求める学生像

経営学専攻修士課程では、社会変化に対応して創造性ある問題解決能力を発揮する高度専門職業人、経営学に関する理論的・実践的課題を考察・分析する能力を有した人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 経営学分野における高度な専門的知識・理解力を修得するため、大学または相当する教育機関において、経営学に関する幅広く基礎的な学力を身につけている。
- (2) 経営学分野における研究能力を得るために、基礎から応用までの幅広く高度な専門的知識や技能を、主体的に身につけることができる。
- (3) 経営学分野において、高い倫理観と豊かな個性を備え、国際社会のリーダーとして社会に貢献する意欲をもっている。

2019年度甲南大学大学院A〇入学試験要項（修士課程）

1. 趣旨

甲南大学社会科学部研究科経営学専攻は、大学卒業後さらに高度な専門分野の能力取得を目指す者で、社会人や外国人留学生など多様な人材に対して門戸を開き、更なる高度な研究・学修の機会を提供するためにA〇入学試験を実施します。

2. 募集人員

研究科	専攻	募集区分	募集人員
社会科学部研究科	経営学専攻	9月入試	若干名
		2月入試	
		3月入試	

注1) 出願時に経営学コース又はビジネスコースを選択してください。

注2) 大学院入学にあたり在留資格「留学」を必要とする者は、在留資格申請手続きの期間を考慮し、できるだけ9月入試で出願してください。2月入試及び3月入試で出願する場合は、出願以前にアドミッションセンターに相談してください。

3. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び2019年3月末日までに卒業見込みの者
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2019年3月末日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2019年3月末日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2019年3月末日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2019年3月末日までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2019年3月末日までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院が大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (9) 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、22歳に達した者
注)上記(7)～(9)項の資格によって出願資格の認定を希望する者は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の2箇月前までに提出してください。

4. 出願

(1) 出願期間

募集区分	出願期間
9月入試	7月30日(月)～8月6日(月)(6日消印有効)
2月入試	1月16日(水)～1月25日(金)(25日消印有効)
3月入試	2月19日(火)～2月22日(金)(22日消印有効)

(2) 出願書類

①入学志願票(本学所定用紙)

②卒業(見込)証明書

現在、大学院に在籍する者は、大学の卒業証明書と大学院の修了見込証明書を提出してください。

修了見込証明書が提出できない者は、在籍している大学院の受験許可書を添えてください。

③成績証明書

成績証明書記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一人であることを確認できる公的書類を添付してください(コピー可)。

④コース及び専攻フィールド(演習テーマ)調査票(本学所定用紙)

「コース及び専攻フィールド(演習テーマ)調査票」には、選択するコース及びフィールド、演習テーマを必ず記入すること。出願後のフィールドの変更は認めません。

⑤志望理由書(本学所定用紙)

⑥研究計画書(本学所定用紙)

【社会人経験を有する者は、上記書類以外に下記の書類】

⑦実務経験レポート(本学所定用紙)

職務経歴や具体的な業務等に関して得た知見について記入してください。

⑧職務経歴書(本学所定用紙)

研究・業務歴及び研究・業務業績を記入してください。

【大学院入学にあたり在留資格「留学」を必要とする者は、上記書類以外に下記の書類】

⑨留学にかかる経費負担計画書(本学所定用紙)

⑩保証書(本学所定用紙)

⑪推薦書(出身校の指導教員が日本語又は英語で作成したもの。本学所定用紙)

⑫日本留学試験「日本語」の成績通知書の写し、または日本語能力試験N1レベル(旧1級)合格証の写し

* 独立行政法人日本学生支援機構の実施する日本留学試験については、以下の実施分のいずれかの成績を利用すること。

2018年度(平成30年度)第1回(6月実施) 2017年度(平成29年度)第2回(11月実施)
2017年度(平成29年度)第1回(6月実施) 2016年度(平成28年度)第2回(11月実施)

⑬日本国内に居住している者:

続柄、国籍等及び在留資格等(在留資格、住民基本台帳法第30条45の規定区分、在留期間、在留期間満了日、在留カード等の番号)が記載された住民票の写し(出願開始日の3箇月以内に発行されたもの)

(在留資格「短期滞在」で滞在している者は、当該在留資格の詳細が分かるパスポートのページの写しを提出すること。)

日本国外に居住している者:

パスポートの写し(氏名、国籍、旅券番号、顔写真、有効期限が記載されたページ)

注1) ②、③について、日本語・英語のいずれかで記載されたものとします。

それ以外の言語で記載されたものは、大使館、領事館、もしくは出身学校(日本語学校等)や翻訳会社で翻訳し、原文と訳文の内容が相違ないという証明を受けた、公印の付いた邦訳文を添付してください。なお、翻訳会社での証明は、翻訳証明を合わせて提出してください。

注2) ⑬に指定する内容が記載された住民票の写しまたはパスポートの写しのいずれも用意できない場合は、日本政府の承認した外国政府発行の身分証明書を提出してください。

注3) 出願資格のうち、事前の入学資格審査により出願資格を認定された者については、出願書類のうち「卒業(見込)証明書」及び「成績証明書」は「出願資格認定書の写し」をもって省略します。

(3) 入学検定料 35,000 円

- ①入学検定料は「電信扱い」が利用できる銀行・信用金庫等の窓口から振り込んでください。
- ②現金自動入出金機（ATM）およびネットバンキングからの振込はしないでください。
- ③本学所定の入学志願票 A・B・C・D 票に必要事項を記入し、切り離さずに、銀行窓口に提出してください。
- ④振込後、A 票・D 票に取扱銀行の収納印があることを確認してください。
- ⑤D 票は領収書です。志願者自身が大切に保管してください。
- ⑥納入が完了した入学検定料は返還いたしません。

(4) 出願方法

出願書類を市販の封筒に封入し、期間内に下記の住所に簡易書留速達で郵送してください。封筒のサイズは定型『長形 3 号』（235mm×120mm）もしくは『角形 2 号』（240mm×332mm）とします。

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8 丁目 9 番 1 号 甲南大学アドミッションセンター

5. 受験

(1) 受験票

受験票は、次の期日に発送する予定です。試験日の前日になっても到着しない場合は、必ずアドミッションセンターまで問い合わせてください。

〔9 月入試〕：8 月 24 日（金） 〔2 月入試〕：2 月 9 日（土） 〔3 月入試〕：3 月 1 日（金）

(2) 受験上の注意事項

- ①受験票は必ず持参してください。
- ②受験票を忘れた場合は、係員に申し出てください。
- ③試験開始時刻の 10 分前までに所定の教室に入室し、着席しておいてください。
- ④試験開始の 10 分前を集合時間とします。集合時間から 30 分経過後の遅刻者は受験できません。
- ⑤携帯電話やスマートフォン等の音の出る機器は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておいてください。
- ⑥試験時間中は、係員の指示に従ってください。

(3) 不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、感染症の流行、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰り下げ（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更すること、また休憩時間を調整することがあります）、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害について本学は一切責任を負いません。試験の延期等の緊急事態が生じた際の本学から受験生への連絡は大学院入試情報サイト（<http://www.konan-u.ac.jp/exam/graduate/index.html>）上で行います。

6. 選考

(1) 試験日・試験科目・試験時間

募集区分	試験日	試験科目・内容	試験時間
9 月入試	9 月 1 日（土）	面接 (志望理由書、研究計画書及び専攻しようとするフィールドについての口頭試問を含む。)	11:00~
2 月入試	2 月 16 日（土）		
3 月入試	3 月 9 日（土）		

注 1) 志願者が外国籍の場合も日本語による面接を行います。

注 2) 経営学専攻のフィールドは下表のとおりです。希望するフィールドの演習テーマが開講されるかどうか、出願前に必ず経営学専攻に問い合わせてください。

①マネジメント	経営学、経営史、経営管理論、経営戦略論、経営労務論、経営組織論、工業経営論、経営科学
②ファイナンス	経営財務論、金融論、証券論
③アカウンティング	企業会計論、財務諸表論、原価計算、管理会計、監査論、情報会計システム論、 税務会計、国際会計論
④マーケティング	マーケティング・サイエンス、マーケティング管理論、リスクマネジメント
⑤グローバル・ビジネス	国際経営論、アジア経営論

注 3) 所属する演習は、入学者の志望などを考慮した上で入学後決定します。

(2) 試験場

甲南大学岡本キャンパス

(3) 選考方法

試験結果及び出願書類により総合的に選考します。

7. 合格発表

〔9月入試〕：9月7日（金） 〔2月入試〕：2月22日（金） 〔3月入試〕：3月15日（金）

（注）合格発表日に可否通知を発送します。掲示発表は行いません。

8. 入学手続

合格者には、合格通知書とともに入学手続書類を送付します。同封されている本学所定の振込依頼票を用い、期間内に銀行振込により所定の納付金を納入してください。期間内に手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。なお、いったん納入された入学金は返還しません。入学手続の詳細については、合格通知送付時にお知らせします。

手続期間

専攻	募集区分	第1次入学手続	第2次入学手続 一括入学手続
経営学専攻	9月入試	9月11日（火）～9月19日（水）	2019年 2月28日（木）～3月6日（水）
	2月入試	—	
	3月入試	—	2019年 3月19日（火）～3月22日（金）

注）大学院入学にあたり在留資格「留学」を必要とする者のうち、9月入試で合格した者は、第1次手続期間内に、入学金及び学費等の一括入学手続をしてください。

9. 納付金

（1）学費 2019年度入学者の納付金は下表のとおりです。

		経営学専攻	備考
1年次	入学金	300,000円	入学手続時に納入
	授業料	617,000円	年額
	計	917,000円	
2年次	授業料	617,000円	年額
	計	617,000円	

注1）甲南大学卒業後、本大学院に入学する場合は、入学金の半額を免除します。

注2）入学した年度の10月に後期分学費を納入してください。

参考：時期別納付金（9月入試）

手続期間	経営学専攻	備考
第1次入学手続	300,000円	入学金
第2次入学手続	308,500円	授業料（前期分）
	608,500円	計

時期別納付金（2月入試、3月入試）

手続期間	経営学専攻	備考
一括入学手続	300,000円	入学金
	308,500円	授業料（前期分）
	608,500円	計

（2）甲南大学生生活協同組合出資金

金額	5,000円 （初年度のみ納入・第2次手続時に納入）	手続期間	第2次入学手続または一括入学手続と同じ
----	-------------------------------	------	---------------------

- ①甲南大学生生活協同組合への加入・脱退は任意ですが、本学においては教科書や各種教材の供給、食事の提供等、すべて同生活協同組合が運営しており、学生生活では頻りに同生活協同組合を利用することが考えられますので、加入をお願いします。
- ②同生活協同組合への出資金は1口1,000円以上となっていますが、甲南大学における福利厚生事業を発展・充実させるために30口30,000円の出資にご協力ください。
- ③同生活協同組合への出資金は、入学辞退・卒業時あるいは退学時等に同生活協同組合において全額の返還を受けることができます。
- ④同生活協同組合への加入および脱退については、下記ホームページをご覧ください。

URL <http://www.knu.jp/coop/index.html>

10. その他

- (1) 受理した書類はいかなる理由があっても返還しません。入学金以外の学費については所定の手続をすることで返還の請求をすることができます。詳細は、入学手続要項で確認してください。
- (2) 希望する科目（演習テーマ）が開講されているかどうか、出願前に必ず経営学専攻（経済・法・経営学部合同事務室）（経営学部）078-435-2441）に問い合わせてください。
- (3) 演習は、入学者の志望を考慮した上で入学後決定します。
- (4) 試験を欠席した者は、合否判定の対象外となりますので、合否結果は通知しません。

長期履修制度について

甲南大学大学院では、職業を有している等の事情がある大学院生が、大学院の課程に規定する標準修業年限（修士課程2年、博士後期課程3年）を超えて、一定の期間にわたり、計画的に教育課程を履修することができる長期履修制度を設けています。

詳細につきましては、以下の窓口にお問合せください。

○長期履修制度を設けている研究科・専攻

- ・人文科学研究科 日本語日本文学専攻<修士課程・博士後期課程>
英語英米文学専攻<修士課程・博士後期課程>
応用社会学専攻<修士課程・博士後期課程>
人間科学専攻<修士課程・博士後期課程>
- ・自然科学研究科 物理学専攻<修士課程・博士後期課程>
化学専攻<修士課程>
生物学専攻<修士課程>
生命・機能科学専攻<博士後期課程>
知能情報学専攻<修士課程・博士後期課程>
- ・社会科学研究科 経済学専攻<修士課程> ※研究コース・社会人コースのみ
経営学専攻<修士課程・博士後期課程>
- ・フロンティアサイエンス研究科 生命化学専攻<修士課程・博士後期課程>

【お問い合わせ先】

（人文科学研究科）文学部事務室 電話 078-435-2755 e-mail bun@adm.konan-u.ac.jp

（自然科学研究科）理工学部・知能情報学部事務室

電話 078-435-2756 e-mail rikou@adm.konan-u.ac.jp

（社会科学研究科）経済・法・経営学部合同事務室

・経済学専攻担当 電話 078-435-2758 e-mail keizai@adm.konan-u.ac.jp

・経営学専攻担当 電話 078-435-2441 e-mail ei@adm.konan-u.ac.jp

（フロンティアサイエンス研究科）ポートアイランドキャンパス事務室

電話 078-303-1457 e-mail first@adm.konan-u.ac.jp

感染症に罹患し、入学試験を欠席した場合の入学検定料返還について

(1) 試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、ノロウイルス、麻疹、風疹等）に罹患し治癒しておらず、他の受験生や監督者等に感染する恐れがある場合は、入学試験の受験をお断りしています。

(2) 上記(1)により本学入学試験を欠席する場合は、当該入学試験（欠席日分）にかかる入学検定料を返還しますので、次の要領で手続きを行ってください。

①入学検定料返還の対象者

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、ノロウイルス、麻疹、風疹等）にかかり、治癒していないために入学試験を欠席した志願者。ただし、試験科目を1つでも受験した場合は、返還の対象とはなりません。

②入学検定料返還の申請方法

(A) 下記の日時に電話をしてください。

受付日：欠席する試験当日

受付時間：9:00～15:00

TEL：078-435-2319（甲南大学アドミッションセンター）

（注）上記日時に連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱います。

（入学検定料の返還はしません。）

(B) 以下の申請書類を提出してください。

①入学検定料返還申請書<本学所定様式>

※電話による申請受付後に本学より郵送します。

②診断書（以下の内容が記載されているもの）

病 名：学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名

加 療 期 間：欠席した試験日が含まれているもの

病気・負傷や障がい等のある方への受験上の配慮および修学上の配慮について（全学共通事項）
病気・負傷や障がい等のために、受験時や入学後の学修に際して配慮を希望する方は、出願開始の1箇月前までにアドミッションセンターに申し出てください。

また、出願後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため、受験時に特別な配慮を必要とする場合は、直ちにアドミッションセンターに申し出てください。

注1) 申請に基づき、個々の症状や状態、程度に応じて、可能な限り配慮措置を講じますが、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

注2) 受験予定のすべての入試制度・日程で申し出が必要です。

注3) 受験上の配慮を希望する場合の試験場は次の通りです。

①（学部）一般入学試験・公募制推薦入学試験（1次選考）：本学試験場（岡本キャンパスに限りません）

②（学部）上記①以外の入学試験：志願する学部の試験場

③（大学院）入学試験：志願する研究科の試験場

④（法科大学院）入学試験：各試験日の本学試験場に限りません

病気・負傷や障がい等のある方の受験上の配慮および修学上の配慮については、甲南大学ホームページ（<http://www.konan-u.ac.jp/life/shien/>）をご覧ください。

システム処理に伴う漢字氏名の取り扱いについて

甲南大学では、入学志願票に皆さんが記載した漢字氏名につきまして、入学試験の実施に際して、受験票など印刷物としてお渡しするものと、甲南大学入学後に学生証や各種証明書で用いる文字およびパソコン等でご覧いただくシステムで表示される文字が異なる場合があります。文字等に誤りがある場合や不明なことがある場合は、入学まではアドミッションセンター（裏表紙参照）へ、入学後は学生部まで、速やかに申し出るようにしてください。

【置き換えられる文字の例】

邊 → 邊	朗 → 朗	祐 → 祐
濱 → 濱	角 → 角	桑 → 桑
廣 → 廣	臺 → 臺	遙 → 遙
辻 → 辻	芦 → 芦	溢 → 溢
迂 → 迂	葛 → 葛	灘 → 灘

個人情報の取扱いについて

本学では、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、個人情報の安全管理のために必要な措置を講じています。出願に際して志願者から提供された個人情報は、本人及び保護者への連絡、通知、各種関係書類の送付等、入学試験の実施に必要な業務に利用します。また、本人の同意なく本学以外へ情報を提供することはありません。

入学手続完了者の個人情報については、入学者データとして利用し、本人及び保護者・保証人への連絡、通知、各種関係書類の送付及び卒業後のデータ管理等、教育研究活動に付随する業務を処理するために利用しますので、ご了承ください。

個人情報の取扱いに関する詳細は、本学ホームページ (<http://www.konan-u.ac.jp>) で公表していますので、ご確認ください。

入学志願票記入上の注意事項

入学志願票等は、黒または青インク（ボールペン可。ただしフリクション等の消せるボールペンは不可）を用い、※欄を除く所定欄に、楷書で正確に記入してください。修正の際は、二重線・訂正印で行ってください。また、□の欄は該当する箇所を □ で囲んでください。

入学志願票 A

1. 卒業（見込）年及び修了（見込）年

修士課程の志願者は、学部の卒業（見込）年を記入してください。

2. 区分欄

3 「留学生」：日本の大学に留学する目的を持って入国した外国人学生、つまり、出入国管理及び難民認定法第2条の2別表第1の4に定める「留学」（日本の大学、高等専門学校、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）若しくは特別支援学校の高等部、専修学校若しくは各種学校又は設備及び編制に関してこれらに準ずる機関において教育を受ける活動）による在留資格によって、入国した者を指します。なお、同法によるほかの在留資格によって入国し、その後所定の手続きを経て上記に定める資格に変更することを許された者も留学生として扱います。

3. 写真

写真は、出願前3箇月以内に撮影したもので、裏面に氏名を明記し、所定の部分に貼り付けて提出してください（カラー・白黒どちらでも可）。

入学志願票 B（受験票）

1. 住所・氏名欄

本票をそのまま郵送しますので楷書ではっきりと記入してください。

2. 出願研究科・専攻・氏名欄

入学志願票 A で出願する内容と一致するように記入してください。

受験番号	※ F
------	--------

コース及び専攻フィールド（演習テーマ）調査票

氏名	
----	--

◇コース及び専攻フィールド
経営学専攻

コース名	フィールド名	演習テーマ
		専攻問い合わせ日 月 日

注)

- 希望するコース名、フィールド名、演習テーマを記入してください。
- 経営学専攻のコース名、フィールド、演習テーマは下記のとおりです。
開講されない可能性のある演習テーマもありますので、出願前に必ず経営学専攻（078-435-2441）に問い合わせてください。また、専攻に問い合わせた日について記載ください。
- 出願後、記入事項を変更することはできません。

コース名	フィールド名	演習テーマ
経営学コース	マネジメント	経営学、経営史、経営管理論、経営戦略論、経営労務論、経営組織論、工業経営論、経営科学
	ファイナンス	経営財務論、金融論、証券論
	アカウンティング	企業会計論、財務諸表論、原価計算、管理会計、監査論、情報会計システム論、税務会計、国際会計論
ビジネスコース	マーケティング	マーケティング・サイエンス、マーケティング管理論、リスクマネジメント
	グローバル・ビジネス	国際経営論、アジア経営論

受験番号	※ F
------	--------

志望理由書

氏名	
----	--

志望動機 (本専攻を志望した理由を含め、志望動機を具体的に記入してください。)

2019年度の募集は終了しました

研究計画書

氏名		受験番号	※ F
----	--	------	--------

専攻しようとする フィールド及び演習テーマ	
--------------------------	--

研究課題	研究しようとする研究課題を具体的に述べてください。
研究の背景となる経験・資源	これまでの経験が研究課題とどのように関連するのか述べてください。また、研究課題について本学以外で活用可能な資源があれば、それ〔組織（企業・家庭）、データベース等〕についても言及してください。

〔裏面に続く〕

研究実施計画

研究課題達成のためにどのような研究活動をどのような実施計画のもとに進めるのか具体的に述べてください。

研究成果の活用

研究成果をどのように活用するのか述べてください。

2019年度の募集は終了しました

受験番号	※ F
------	--------

職務経歴書

志願者氏名	
-------	--

所属機関名 (会社名)	
-------------	--

職歴	勤務期間		勤務先	主な職務内容		
	年	月～			年	月
		年	月～	年	月	
		年	月～	年	月	
		年	月～	年	月	

◇研究計画に関する過去の職務内容

2019年度の募集は終了しました

[裏面につづく]

2019年度の募集は終了しました

受験番号	※ F
------	--------

留学にかかる経費負担計画書
Statement of Financial Resources

氏名 Name in full	国籍 Nationality

あなたが甲南大学に留学する間の総費用の支出元を明記してください。

Please indicate below your source and amount of funding for your study at Konan University.

支出元 Sources of Funds	金額 (単位: 円) Amount (Japanese yen)
個人貯蓄 Personal savings	¥ _____
両親または親戚 Parent or relative (関係: _____) (Please specify the relation: _____)	¥ _____
政府またはその他財団 Government/sponsoring agency (名称: _____) (The name of your sponsor: _____) ※奨学金受給証明書のコピーを提出してください。 ※Please attach a copy of scholarship award letter.	¥ _____
その他 Others (詳細: _____) (Please specify the details: _____)	¥ _____
TOTAL:	¥ _____

上記に示しました内容に相違ないことを誓約いたします。

I hereby certify that all information on this statement is true and accurate and that the stated funds are available for my educational expenses at Konan University.

志願者氏名

日付

Student's signature _____

Date _____

Konan University

受験番号	※ F
------	--------

保 証 書
Letter of Guarantee

志願者の留学期間中日本に在住し、志願者の留学すべてについて保証いたします。

I declare that I reside in Japan and am happy to act as guarantor for the applicant in all matters during the applicant's stay in Japan.

志願者氏名

Applicant.....
(Full name) (Family) (First) (Middle)

保証人氏名

Guarantor.....
(Full name) (Family) (First) (Middle)

アルファベット.....

志願者との関係

Relationship to applicant.....

住 所

電 話

Address 〒..... TEL () -

職 業 (詳細に記入してください)

電 話

Occupation (in detail) TEL () -

署名

年 月 日

Signature Date 20.....,,
(year) (month) (day)

2019年度の募集は終了しました

受験番号	※ F
------	--------

推 薦 書
(Letter of Reference)

1. 志願者記入欄 (To the applicant)

志願者は以下の事項を記入の上、推薦者に2の部分の記入を依頼してください。

Please complete this section before forwarding the form to your referee, requesting that he/she completes section 2.

氏 名 (Applicant's full name)

専 攻 (Department)

2. 推薦者記入欄 (To the referee)

上記の者は甲南大学大学院に入学を志願しています。志願者の研究経過、研究計画に対する所見及び能力、性格について記入の上、所定の封筒に厳封したのち、志願者にお渡しください。よろしくお願いいたします。

The above-named is applying for admission to the Graduate School of Konan University. We would be grateful to receive, in confidence, your opinion of the candidate's suitability for the proposed field of study, of his/her academic performance, and of his/her character. Please return this completed form to the applicant in a sealed envelope.

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

署 名 (Signature)

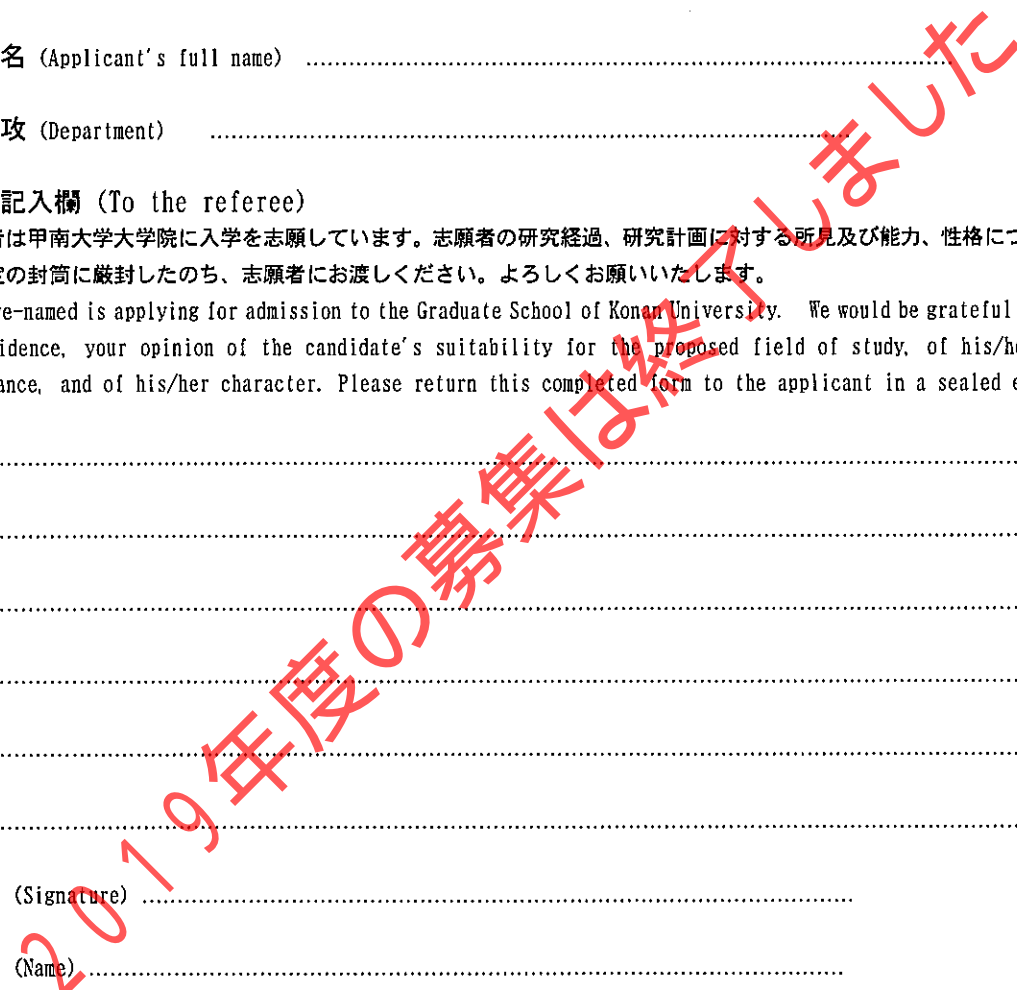
氏 名 (Name)

職 名 (Position)

大 学 名 (Affiliation)

電 話 (Tel) ファックス (Fax)

記載年月日 (Date) 20.....,,
(year) (month) (day)



2019年度の募集は終了しました

甲南大学 アドミッションセンター

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9番1号

TEL (078)435-2319 (直通)

FAX (078)431-2908

E-Mail ao@adm.konan-u.ac.jp